

「つくる」がうまれる暮らし

目 次

はじめに

第1章 研究について	4
1. これまでの研究の流れから	
1) 教育目標の見直し	
2) 教育課程の見直し	
3) 2つの接続期（入園接続期・幼小接続期）カリキュラムを編成して	
2. 2023・2024年度の研究『「つくる」がうまれる暮らし』について	
1) 研究テーマを決めた経緯	
～「ものをつくる」ことを大切にしてきたことから～	
2) 私たちの「つくる」の定義と教師の援助	
3) 研究の方法	
第2章 実践事例	11
1. 3歳児「せなかにつけたいの」	
2. 4歳児「ヒーロー帽子をつくりたい！」	
～3・4歳児のまとめ～	
3. 5歳児「電車の街」	
～5歳児のまとめ～	
第3章 研究のまとめ	30
1. 私たちの保育の基盤になっている教師のまなざし	
～子どもの表現を肯定的に受けとめていく～	
2. 子どもたちの「つくる」表現について	
～事例から見えてきたこと～	
3. 子どもたちの「つくる」を支えていること	
～もの・空間（場）・時間の保障～	
研究に寄せて	35
お茶の水女子大学 助教 辻谷 真知子	
おわりに	
参考文献	38